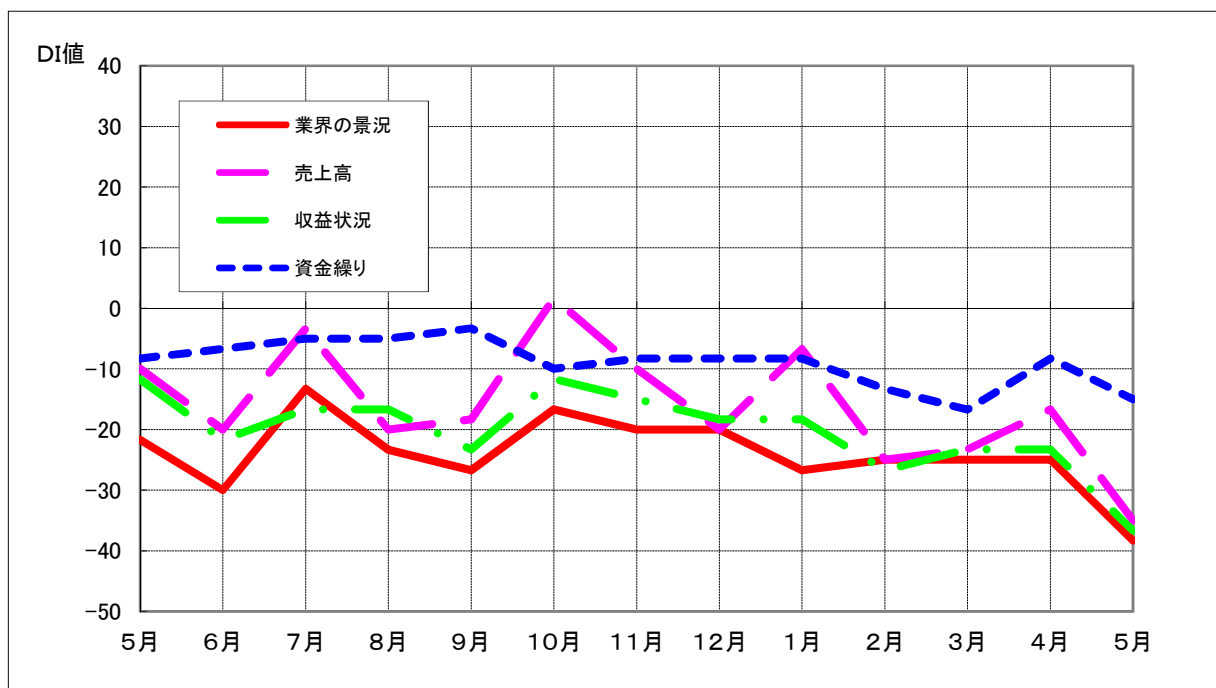


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成30年5月～令和元年5月

単位:ポイント



	H30					H31					R1		
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
業界の景況	-21.7	-30.0	-13.3	-23.3	-26.7	-16.7	-20.0	-20.0	-26.7	-25.0	-25.0	-25.0	-38.3
売上高	-10.0	-20.0	-3.3	-20.0	-18.3	1.7	-10.0	-20.0	-6.7	-25.0	-23.3	-16.7	-35.0
収益状況	-11.7	-21.7	-16.7	-16.7	-23.3	-11.7	-15.0	-18.3	-18.3	-26.7	-23.3	-23.3	-36.7
資金繰り	-8.3	-6.7	-5.0	-5.0	-3.3	-10.0	-8.3	-8.3	-8.3	-13.3	-16.7	-8.3	-15.0

5月のDI値は前月と比べ、全項目で悪化となった。「業界の景況」DI値は13.3ポイント、「売上高」DI値は18.3ポイント、「収益状況」DI値は13.4ポイント、「資金繰り」DI値は6.7ポイントそれぞれ悪化した。前年同月比においても全項目で大きく悪化し、「業界の景況」DI値は16.6ポイント、「売上高」DI値は25.0ポイント、「収益状況」DI値は25.0ポイント、「資金繰り」DI値は6.7ポイントそれぞれ悪化となっている。連絡員からは大型連休の影響に関する報告が多く、製造業では現場が動かなかった、仕事が取れなかった、非製造業では法人・団体需要が減少した、客足が増えなかった等の声があった。一方で、天候が良い日が続いたことで売上が伸びたとの報告もあった。

組合の特記事項としては、大型連休の影響に関する報告について、建具製造業や製材業等の製造業において、現場が動かなかった、仕事が取れなかった、スポーツ用品小売業や商店街等の非製造業において、法人・団体需要が減少した、客足が増えなかった等の声があり、例年にない動きに戸惑いがみられた。また、建設設計業・左官工事業などの建設関連業からは引き続き仕事量の増加など明るい報告も寄せられている。